

## 2008年4～6月期のGDP（2次速報）予測

9月12日公表予定の2008年4～6月期の実質GDP成長率（2次速報値）は、前期比 - 0.8%（年率換算 - 3.2%）と、1次速報値の - 0.6%（年率換算 - 2.4%）から下方修正されると見込まれる。

需要サイドの統計である4～6月期の法人企業統計の結果を受けて、GDP統計ベースの設備投資は1次速報値の前期比 - 0.2%から同 - 1.3%に下方修正されるだろう。また、同じく法人企業統計の結果を反映して、在庫投資の前期比寄与度は + 0.1%へ上方修正されるとみられる。新たに公表された国際収支統計を輸出入の推計に反映した結果、外需の前期比寄与度は - 0.1%へ下方修正されると見込まれる。その他の需要項目には大きな修正はなさそうである。

	2007年				2008年		前期比(%)	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6(予測)	4-6(1次)	変化幅
実質GDP	1.0	- 0.4	0.2	0.6	0.8	- 0.8	- 0.6	- 0.2
同 (年率)	4.0	- 1.7	1.0	2.4	3.2	- 3.2	- 2.4	- 0.8
同 (前年同期比)	3.2	1.8	1.7	1.6	1.2	0.8	1.0	- 0.2
内需寄与度 (*)	0.6	- 0.6	- 0.3	0.3	0.4	- 0.7	- 0.6	- 0.1
個人消費	0.6	0.3	0.0	0.3	0.7	- 0.5	- 0.5	0.0
住宅投資	- 1.8	- 4.3	- 7.3	- 9.8	4.3	- 3.4	- 3.4	0.0
設備投資	0.3	- 2.1	0.6	1.1	- 0.1	- 1.3	- 0.2	- 1.1
民間在庫 (*)	0.2	- 0.2	- 0.0	0.0	- 0.1	0.1	- 0.0	0.1
政府最終消費	0.3	0.2	0.1	0.9	- 0.5	0.1	0.1	0.0
公共投資	3.1	- 2.6	- 2.0	0.1	1.0	- 5.2	- 5.2	0.0
外需寄与度 (*)	0.4	0.1	0.5	0.3	0.4	- 0.1	0.0	- 0.1
輸出	2.8	1.9	2.6	2.7	3.4	- 2.5	- 2.3	- 0.2
輸入	0.5	1.2	- 0.3	0.8	1.2	- 2.3	- 2.8	0.5
名目GDP	0.7	- 0.5	- 0.0	- 0.1	0.2	- 0.9	- 0.7	- 0.2
同 (年率)	2.7	- 2.0	- 0.0	- 0.5	1.0	- 3.6	- 2.7	- 0.9
同 (前年同期比)	2.6	1.3	1.1	0.3	- 0.3	- 0.8	- 0.6	- 0.2
GDPデフレーター (前年同期比)	- 0.6	- 0.5	- 0.6	- 1.3	- 1.5	- 1.6	- 1.6	0.0

(注) 内需寄与度、民間在庫、外需寄与度は実質GDPに対する寄与度  
(出所) 内閣府「国民経済計算」



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

【お問い合わせ先】調査部 国内経済班 TEL : 03-6711-1250

鶴田 零 (rei.tsuruta@murc.jp)

9月12日公表予定の2008年4～6月期の実質GDP（2次速報値）は、1次速報値の前期比 - 0.6%（年率 - 2.4%）から同 - 0.8%（同 - 3.2%）へ下方修正されると見込まれる。名目成長率も前期比 - 0.9%（年率 - 3.6%）に下方修正されるだろう。GDPデフレーターは1次速報値と変わらない見込みである（前年比 - 1.6%）。

主な需要項目別の動向（実質ベース）は以下の通りである。

- ・ 個人消費は、その後発表された統計を勘案しても1次速報値から変化はなく、前期比 - 0.5%となる見込みである。
- ・ 民間企業設備投資は、需要サイドの統計である4～6月期の法人企業統計の結果を受けて、1次速報値の前期比 - 0.2%から同 - 1.3%に下方修正されると見込まれる。
- ・ 在庫投資は、4～6月期の法人企業統計の結果を踏まえて、前期比寄与度が + 0.1%に上方修正されるだろう。
- ・ 輸出及び輸入は、新たに公表された国際収支統計を反映して、輸出は下方修正、輸入は上方修正される結果、外需の前期比寄与度は1次速報値の0.0%から - 0.1%へ下方修正されるだろう。
- ・ 住宅投資、政府部門については大きな変更はないとみられる。

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります